

## 春の叙勲 受章



### 旭日双光章受章 船橋 義明さん

春の叙勲で、船橋 義明さん(東陽町)が「旭日双光章(地方自治功労)」を受章されました。

船橋さんは、昭和63年4月に笠松町議会議員に当選、8期32年の長きにわたり在職し、平成14年4月から1年間をはじめとする通算3年間にわたり議長として、平成7年4月から1年間副議長として円滑な議会運営に尽力されました。

また、監査委員、総務文教常任委員会委員長、民生建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、議会改革特別委員会委員長などの要職を歴任し、地方行政の円滑な運営に努め、町の教育、文化、福祉の向上に多大な貢献をされた功績が認められ、今回の受章となりました。

## 町議会議長などが決まりました

第2回笠松町議会定例会で、議長の選挙、議会運営委員会委員の選任、民生建設常任委員会委員長の交代が行われました。(敬称略)

議長 田島 清美

【議会運営委員会】  
委員 伏屋 隆男

【民生建設常任委員会】  
委員長 伏屋 隆男

## 就任のあいさつ 笠松町議会議長 田島 清美



町民の皆様には、日ごろから町政や町議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

私は、令和3年第2回笠松町議会定例会において、議員各位のご推挙をいただき、第54代議長に選出され就任いたしました。誠に身の引き締まる思いであり、その責任の重大さを痛感している次第であります。これまでの経験を活かし町政の推進と公平で公正な議会運営を目指し、誠心誠意努力する所存であります。

さて、昨年来新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により、私たちも新しい生活様式に基づく行動変容を余儀なくされました。この間、町議会では、円滑なワクチン接種をはじめ感染拡大防止につながる様々な対策や町民の皆さまの生活に深く関連する政策について多くの議論を重ねてきました。

また、本年3月に今後10年のまちづくりの指針となる笠松町第6次総合計画が策定されました。全国的な人口減少、少子高齢化の急速な進行の中でも「誰一人取り残さない」「あらゆる主体が持続可能な社会を目指す」といったSDGsの理念を取り入れ、特色ある地方創生を推進するため様々な施策に取り組むこととしています。私たち町議会としても活力ある笠松町を創生する観点より、町民の皆様から頂きましたご意見を町政に反映させ、より良いまちづくりに向けた議論を行う町議会の役割を全うしてまいります。

今後とも、温かいご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。